



新人 活動援助技術研修

教育委員会だより
第5号



5月9日（金）

理学療法士3名より、介助者に負担が少なく患者の安全・安楽を考慮したベット上や車椅子移乗時の移乗方法について学びました。研修生が患者、看護師の立場を体験することで互いの立場を体感することができました。

また、患者さんの歩行を介助する際には、バランスを崩した時に支えられる位置であること、腕を支えること等介助時のポイントについて学びました。

研修目標

1. 安全・安楽な活動援助について理解し、実践することができる
2. 安全安楽なポジショニングと移乗方法について知ることができる



腰に負担がかからないように
把持の方法を意識して
行うようにしたいです。



実際に移乗時のポイントを
指導してもらい、体験すること
で力まかせではなく、スムーズ
に移乗ができました。

看護職員の皆さまへ

看護師の介助下で患者が
転倒する事例も発生して
います。
患者の安全・安楽を考慮
した移乗ができるよう
指導をお願いします。

